愛知用水年表

愛知用水にかかわる出来事

知多郡富貴村長の森田萬右衛門は農民たちに、碧海郡の明治用水の例を引き、知多も木曽川から用水を導いて農業を根本的に改良すべきであると、とぶいた。17歳の久野庄太郎も、森田の話を聞いている。

久野庄太郎、知多郡農会の農村研究員、米穀改良委員、拓殖研究員として、農村問題に取り組み、農業経営の改善、稲作の改良などに努力。
2月　また、父　彦松とともに、親子優良農家として愛知県事務原英太郎より表彰を受ける。
久野庄太郎、愛知県知多郡八幡村販売購買組合を設立、また、有植川宮農業功労章を受章。

愛知県議会の神戸真議長、木曽川疎水計画を作成するも、ダムで水没する住民、水利権を主張する下流の住民の反対で計画は頓挫。

久野庄太郎、精農家として勤労顕功章（農林大臣）を受章。

中部地方大旱魃、特に知多半島は災害激甚。
3月　久野庄太郎、昭和天皇巡業の折、農業問題をご進講。陛下から激励を受け木曽川疎水の決心をする。
5月5日　久野庄太郎、農聖山崎延吉を安城の自宅に訪問、木曽川からの用水運動を相談。
5月6日　また、農林省京都農地事務局訪問後、愛知県農地部長に相談「技術的に可能性は充分ありと回答を得る。
6月25日　地元有志による愛知用水実現の運動開始。朝倉（現・知多市）の魚屋旭屋の2階で農村同志会の下打ち合せを行なう。参加者は久野、緑田正二（あだ、たくみ　元・特別高等警察）、田村京平（愛知県教育農業協同組合連知多支部次長・明壁京二（同支部技師）、三好富雄（愛知県耕地課係長）の5人。
6月25日　森信蔵半田市長に既成会長を依頼。
7月18日（日）中部日本新聞尾張版に、発展する知多の夢、その名も愛知用水」の記事が掲載される。これを読んだ安城農林高校教員　浜島辰雄は、久野を訪ねて意気投合する。
8月、こっそ、浜島の手による愛知用水概要図完成。
10月1日　知多半島の1市25町村すべてが参加する愛知用水開発期成会が設立される。
12月24日　吉田茂首相に愛知用水の建設を陳情。

浜島辰雄、半田高等学校農業課程へ転勤。
7月25日　伊藤開拓局長の指示により、農林省の直轄調査が始まる。
9月15日　愛知用水開発期成同盟会結成　同盟会長には森信蔵半田市長。

5月5日　森半田市長、世界銀行に橋渡し。
7月12-16日高松宮殿下愛知用水地域を視察。

5月　桑原幹根愛知県知事による支援を受ける。その後の豊川用水、矢作用水事業にも尽力。
10月10日　農林省木曽川水系綜合農業水利事務所が名古屋に開設される。
ダムで水没する王滝村と三岳村がダム建設反対同盟を組織し、反対運動を展開。

8月31日　浜島辰雄、愛知用水事業の本格推進のため、教師を退職する。
11月6日　世界銀行日本経済調査団が来日。
日本政府によって世界銀行融資につき最初の折衝。

一切の運動資金を個人資産でまかなっていた久野が、事業の失敗によって破産宣告を受ける。
2月19日　農林省清野技術課長、世界銀行借款予備交渉のための渡米。
9月30日　愛知用水事業基本計画の概要が告示される。
10月10日　愛知用水公団設立。名古屋に本部を設置。

5月4日　アメリカのコンサルタントEFA社との技術援助協定を締結。

8月9日　世界銀行借款契約、及び政府保証契約調印（ブラック・世界銀行総裁、朝海駐米大使、浜口公団総裁。
11月5日　三好池工事に着手。
11月17日　長野営林局と王滝森林鉄道の付替について協定を締結。
11月17日　牧尾ダム工事（仮排水トンネル）に着手。
12月2日　愛知県知事は公団に対し名古屋南部臨海工業地帯造成に伴い、工業用水　5㎥/sの追加を要請。

世の中の動き

〈水資源機構関連〉〈天災・事故〉
〈運営・工事〉〈世界銀行関連〉
〈独）水資源機構愛知用水総合管理所ホームページより編集部で作成

〈戦災・天災〉
〈金融・経済〉

2月2日　牧尾ダム仮排水トンネル工事掘削現場の班長が命を失う。最初の犠牲者。
6月11日　牧尾ダム補償協定書・付属協定書・覚書を三岳・王滝両村と締結。
12月1日　長野県知事より牧尾ダム本工事実施許可あり、即日工事を開始。

2月20日　三好池工事完了。
11月1日　東郷調整池（愛知池）着工。

2月　顔戸（岐阜県可児郡御嵩町）頭首工完成。
2月18日　兼山取水口工事開始。

5月28日　牧尾ダム工事完了。
愛知用水テスト・夢の水が一12kmを通って終点の美浜町内福寺に到着。
6月23日
9月30日　愛知用水通水式。
12月　愛知用水工業用水道第一期事業営業開始（上野浄水場給水開始）。

5月1日　水資源開発公団発足。
10月　離島振興法により海底送水管で師崎―篠島・日間賀島送水開始。

5月1日　佐布里ダム完成。

10月　木曽川水系水資源開発基本計画決定。
10月　愛知用水公団の水資源開発公団への統合。

5月18日　知多市佐布里池湖畔に愛知用水神社・愛知用水水利観音を建立。

12月16日　愛知用水二期事業促進期成同盟会設立総会（会長　山田紀男）。

3月27日　愛知用水二期調査所開設。

9月14日　長野県西部地震（M6.8）により、牧尾ダム（御岳湖）に大量の土砂が流入。

2月28日　愛知用水建設負担金完納。

5月26日　愛知用水土地改良区創立40周年記念牧尾ダムで植樹祭。
5月26日　異常渇水により牧尾ダムが枯渇する。

4月1日　阿木川ダム管理開始。
7月31日　通水30周年を記念して、水源地と関係受益市町村の首長による「愛知用水サミット」開催。
8月28日　愛知用水感謝祭（水源地との交流）記念碑建立、水源地への感謝の集い。
9月21日　愛知用水感謝祭記念式典。

5月25日　愛知用水二期工事　竣工式。
10月16日　愛知用水二期工事　竣工式。
10月　水資源開発公団が独立行政法人水資源機構へ移行。

5月25日　愛知用水土地改良区創立50周年記念植樹。

4月8日　久野庄太郎、急性心不全にて成願。

3月　二期事業建設工事完了。

3月　東郷調整池（愛知池）にて、小水力発電設備運転開始。
3月　愛知用水二期事業完了（水路系）。

1月27日　愛知用水が疏水百選に認定。
10月19日　牧尾ダム推砂対策事業完了報告会。

3月　牧尾ダム推砂対策事業開始。
12月1日　味噌川ダム管理開始。

通水50周年。

東京タワー

今上天皇ご成婚

キューバ危機

東海道新幹線開通
東京オリンピック開催

東名高速道路
全面開通

大阪万博

米・ニクソン大統領、変動相場制を導入

札幌オリンピック
沖縄返還

オイルショック
GNP戦後初のマイナス成長

ベトナム戦争終結

イラン・イラク戦争

新東京国際空港（成田）開港

つくば万博

JR発足
都市開発ブーム、地価上昇

バブル経済崩壊
ソビエト連邦消滅

消費税3％実施

55年体制の崩壊

関西国際空港開港

阪神・淡路大震災

温暖化防止京都会議

長野オリンピック

米国同時多発テロ
サッカーW杯
日韓共同開催

新潟県中越大震災
スマトラ沖大地震

愛・地球博

経済格差の拡大、ワーキングプアが顕在化

土地のデフレ収束、16年ぶりに上昇に

世界的な株価暴落、円の急騰